

保安全管理業務講習（オンライン講習）受講について

一般財団法人関西電気保安協会

2025年4月

1. 目的

平成15年経済産業省告示第249号（以下、「告示」という。）第1条第1項第4号に定める講習を保安全管理業務講習（以下、「講習」という。）といい、この講習を適正に実施及び管理・運用するための必要な事項を定めるものです。

2. 計画

講習は毎年1回以上実施する（災害その他やむを得ない場合を除く。）こととし、計画は事前に経済産業省の確認を受けます。

3. 公募

- （1）経済産業省が実施機関名や開催時期等を公表後、原則として当協会ホームページにて受講者を公募します。
- （2）公募期間は原則、開催日の2ヶ月前から3週間以上とします。なお、受講受付は先着順とし、受講希望者が受講定員に達した場合はその時点で受付を終了します。受講申込者の所属等によって受講の許諾を判断することなく公正に取扱います。
- （3）受講資格は電気主任技術者免状（第2種および第3種）の交付を受けていることとします。なお、受講資格の確認は申込完了後に「電気主任技術者免状」写しの提出（別途メールにてご案内）により確認します。
- （4）受講希望者は本書内容に同意の上、当協会ホームページの申込みフォームから必要事項を入力の上申込みを行うものとします。

4. 受講料

- （1）次に定める受講料を申し受けます。
受講料 Hコース 110,000円（税込 121,000円）
Iコース 98,000円（税込 107,800円）
- （2）受講希望者は、講習開始前月25日までに受講料を支払うものとします。支払方法については別途メールにてご案内します。なお、振込手数料は受講希望者の負担とします。
- （3）領収証は発行しません。

5. 講習内容

- （1）講習のうち実習を除く座学（23時間）はオンラインで実施し、実習（6時間）は当協会人材開発センターでの対面で実施します。
- （2）講習内容は以下のとおりとし、科目ごとに理解度確認を実施します。

科目	範囲	座学時間	実習(対面)時間
電気基礎	<ul style="list-style-type: none"> 一 交流回路、磁気回路 二 短絡容量、保護協調、電圧降下 三 変電機器、電力応用機器 	4時間	—
関係法令	<ul style="list-style-type: none"> 一 電気事業法、電気事業法施行令、電気事業法施行規則 二 技術基準 三 保安規程 四 外部委託承認制度 五 委託契約、外部委託承認申請手続 六 電気関係報告規則 七 ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物関係法令 八 労働安全衛生法 	3時間	—
各種設備の概要	<ul style="list-style-type: none"> 一 受変電設備 二 配電設備 三 発電設備（非常用予備発電装置を含む。以下この表において同じ。） 四 蓄電池設備 	2時間	—
月次点検の方法 (実習を含む。)	<ul style="list-style-type: none"> 一 設置者への問診 二 引込設備の外観点検 三 受変電設備の外観点検、測定 四 電線路の外観点検 五 負荷設備の外観点検 六 発電設備の外観点検、測定、試験 七 蓄電池設備の外観点検 八 設置者への報告 	3時間	1時間
年次点検の方法 (実習を含む。)	<ul style="list-style-type: none"> 一 引込設備の外観点検、測定、試験 二 受変電設備の外観点検、測定、試験 三 電線路の外観点検、測定、試験 四 負荷設備の外観点検、測定 五 発電設備の外観点検、測定、試験 六 蓄電池設備の外観点検、測定、試験 七 設置者への報告 	4時間	3時間

工事期間中の点検の方法 (実習を含む。)	一 工事期間中の点検（竣工検査を含む。）の要点 二 単線結線図の読解 三 設計図面と設備等の照合 四 受電作業の手順 五 設置者への報告	2時間	1時間
点検用機械器具の取扱方法 (実習を含む。)	一 絶縁抵抗計、電流計、電圧計、低圧検電器、高圧検電器、接地抵抗計、騒音計、振動計、回転計、継電器試験装置、絶縁耐力試験装置の取扱い 二 トレーサビリティ	1時間	1時間
事故応動	一 波及事故、内部停電の復旧作業 二 事故報告	2時間	—
作業安全、コンプライアンス、新技術	一 作業安全（絶縁用保護具等の使用方法） 二 コンプライアンス（法令順守、技術者倫理） 三 新技術	2時間	—

(補足) Iコース(第2種電気主任技術者を所有の方)は、電気基礎の受講が免除となります。

6. テキスト

- (1) 基本テキストは「自家用電気工作物保安管理規程 JEAC 8021-2023」(一般社団法人日本電気協会発行)とします。
- (2) 「自家用電気工作物保安管理規程 JEAC 8021-2023」および補助資料は講習当日までに送付します。

7. 講師

科目の講師は、電気主任技術者免状の交付を受けている者であって、事業用電気工作物の工事、維持又は運用に関する保安の監督に係る業務に従事した期間(主任技術者免状の交付を受けた日前における期間については、その二分の一に相当する期間)が、告示第1条第1項第1号から第5号のいずれかに該当する者を選任します。

なお、補助者は、電気主任技術者免状の交付を受けている者を選任します。

8. 受講者の本人確認

実習(対面)日に受講者本人であることを写真付の公的書類(マイナンバーカード、運転免許証、電気工事士免状等)にて確認しますので持参ください。

9. 中止・キャンセル

- (1) 感染症のまん延や災害等により講習の開催が著しく困難と当協会が判断した場合には講習を中止し、後日振替講習を行います。なお、受講日の振替ができない場合は受講料を返金いたします。ただし、当協会の設定した振替講習日に受講者都合により受講できない場合は返金いたしません。

- (2) 受講者の都合によるキャンセルは、受講日（講習開始日）の5営業日前までに申し出があった場合は返金いたします。講習開始日の4営業日前以降のキャンセルは返金いたしません。
- (3) 返金にかかる振込手数料は差し引かせていただきます。

10. 受講修了証の発行

- (1) 講習の全て又は一部修了した受講者に、「保安全管理業務講習修了証」を発行します。
- (2) 修了証は再発行しませんので大切に保管ください。

11. 実施報告

講習の終了後、「保安全管理業務講習の実施結果報告書」及び「保安全管理業務講習修了者名簿」を、経済産業省に提出します。

12. 受講者の管理

講習を全て又は一部修了した受講者情報を、「保安全管理業務講習受講者管理簿」に記録し、5年間保存します。

13. 個人情報の取扱い

講習に係る個人情報は、講習及び経済産業省への報告以外の用途に使用しません。

14. オンライン講習受講の注意事項

- (1) オンライン講習で使用する、システムのリンク先、ログイン ID およびパスワードは講習開始前日までに受講者のメールアドレス宛に送信させていただきます。
- (2) オンライン講習受講には、パソコン、スマートフォンおよびタブレット端末等が必要です。また、受講に使用する端末装置には Web カメラ機能が必要です。
- (3) 受講に必要な通信容量は約 10GB です。通信費は受講者の負担となります。
- (4) 受講前に、受講端末で顔写真を撮影していただき、各教材に受講開始時に撮影した写真と自動照合（以下、「顔認証」という。）します。顔認証エラーの場合は受講を開始することはできません。また、受講中の顔写真を一定間隔でシステムにて自動撮影します。
- (5) オンライン講習動画の初回視聴時は再生速度の変更等はできません。2回目以降の視聴時は一部操作が可能となります。
- (6) 受講中、「居眠りをしている」、「席を外している」、「顔写真を置いている」という判定が 10 秒以上続いた場合は、動画が一時停止します。また、一時停止後 10 分以内に画面に表示される「OK」ボタンを押さないと強制終了します。
- (7) 60 分以上操作しない状態が続くと自動的にログアウトされます。自動ログアウトした場合は、再度ログインしてください。
- (8) オンライン講習時のご質問・回答については、オンライン受講システムで実施します。
- (9) 動作環境は以下の通りです。使用する端末装置の確認をお願いします。

CPU	Celeron1GHz 以上または Core Dou1.66GHz 以上または上記に相当以上の CPU を推奨
-----	---

メモリ	256MB 以上推奨
ハードディスク空き容量	1GB 以上推奨
画面解像度	1024×768 以上

OS	ブラウザ
Windows (8.1,10,11)	Microsoft Edge (最新版)、FireFox (最新版) Google Chrome (最新版)
Mac OS X 以降	Safari(最新版)
iOS 10.0 以降 iPadOS 14.0 以降	Safari(最新版)
Andoroid 5.0 以降	Google Chrome (最新版)

15. その他注意事項

- (1) 講習会場での撮影、録画、録音等は固く禁じます。
- (2) 当協会施設内で当講習に関係のない場所への立ち入りを固く禁じます。
- (3) 協会施設内では協会職員の指示に従った行動をお願いします。
- (4) 講習で使用する教材（テキスト、レジュメ、その他講習にあたって配布された一切の資料）について、受講者本人の講習の目的外での使用又は複製を禁止します。
- (5) 受講者用の駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

以上